

久留米
交配

高温期でも果形安定、初期より多収

実多(みた)

ハウス用

- 雨除け
- 抑制

初期より
多収

果形
安定

カッパン
耐病

べと
耐病

省力型



その名の通り、初期からたわわに実る多収品種。
高温期でも果形の安定性が抜群で
耐病性があり、生長のバランスが良い省力型です。



わたしたちは、考える種です。

株式会社 久留米原種育成会

種で届けるあした

久育種苗株式会社

実多(みた)の3大特徴

- ① 雌花連続性があり、単為結果性が高いので初期より多収
- ② 高温期でも果形安定、栄養・生殖生長のバランス良い省力型
- ③ カッパン病・ベト病に強い

実多の DATA

●雌花率 ※各節1~2果成(1果成中心)

時期(4~8月)	主枝	子枝
4月~6月	70~80%	80~90%
7月~8月	50~60%	70~80%

●草姿

項目	特性
主枝	茎は中太で中短~中位の節間。 高温期でも徒長しにくい。
子枝	中太で中短~中位の枝が各節よりゆっくだが順次発生。
孫枝	中短で中太の枝がゆっくだ発生。

●果実

項目	特性
果長	100~120gで21~22cm
果形	頭から尻部まで肉付きの良い円筒形果。 果揃い良く、果形の崩れは少ない。
果色	濃緑色果で光沢もあり、高温期でも退色しない。
食味	肉質良く、食味良好

●収量

雌花連続性が高く、果実肥大性があるので初期より多収。枝はゆっくり動きながら果実もなる安定多収型品種。

●耐病性

カッパン病・ベト病に強い耐病性。

●適応作型



栽培 POINT

●育苗

- 植穴は2~3日前に十分かん水しておき、しっかり鉢内に根が張った苗を定植する。老化苗は絶対厳禁。

●定植~摘芯

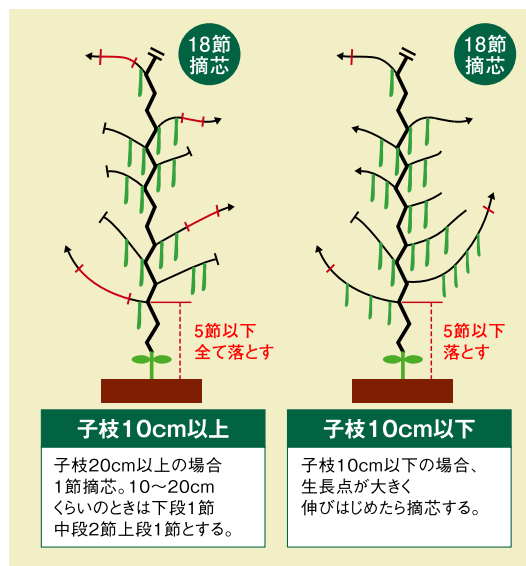
- 定植後は早期活着に努め、すなおに生育させる。
- 単為結果性が高く肥大性がある品種なので、生殖生長にならないように少し草勢を強めに管理し、順調な枝の発生を促す。草勢が弱い場合は、8節位までの雌花を摘果して草勢回復に努める。
- 収穫1番果が開花したら最初の追肥を施用する。

●整枝

- 子枝は、低温期~高温期に向かう栽培の場合は、下段・上段1節、中段2節摘み。高温期~低温期に向かう場合は、1節摘み。孫枝は半放任を基本とするが、どの作においても、下段から中段の子枝を1本伸ばしておくとその後の草勢確保がしやすい。

●その他

- カッパン病、ベト病には強い耐病性をもっているが、その他の病気の発生を考えて早目の予防に努める。



実多 におすすめ台木

発芽・苗揃い自慢 発根抜群の **昇竜** (しょうりゅう)

〈育成元〉



わたしたちは、考える種です。

株式会社 **久留米原種育成会**

●本社

〒830-0064 福岡県久留米市荒木町藤田1422-1
TEL 0942-26-2943 FAX 0942-26-3235

●宮崎支店

宮崎市佐土原町下田島19228-8
TEL 0985-73-6429 FAX 0985-73-6934

●関東支店

群馬県館林市東美園町30-10
TEL 0276-75-5521 FAX 0276-75-5531

〈総販売元〉

種で届けるあした

久育種苗株式会社

〒830-0064 福岡県久留米市荒木町藤田1413-2
TEL 0942-27-3038 FAX 0942-26-3235